

わ
輪を和でつなぐ

広報

しまはち通信



Shima8 news

就学情報交換会の様子



小学校の部

就学情報交換会

6月14日土曜日に就学情報交換会が当センターにて実施されました。午前の中学校の部では、7家族が参加され、中学校での具体的な取り組み、また、高校、就労についての将来を見据えた話も出ていました。

午後の小学校の部では55家族、100名近いご家族が参加されました。就学までの流れや就学相談の手続きの説明、各学級や学校での取り組みを実際の指導内容、作品を見せていただきながらお話いただきました。保護者の方からは親の立場から学校選びに参考した点、学校に通ってからの話もいただきました。



終了後のアンケートでは多くの方からは「具体的でわかりやすかった」と、ご満足いただけるような内容になっていたようです。この機会が就学に向けてお子さんの持っている力をのびのびと伸ばしていけるような学校の選択、学校生活につなげていただければと思います。

（リハビリテーション科 塩澤 悦子）

八王子在宅重症心身障害児者の会

6月7日（土）に『八王子在宅重症心身障害児者の会 第3回勉強会』が開催され、当事者・家族、各関係機関の方々など74名の方にご参加いただきました。

今回は「地域サービスの連携の輪を広げよう！～子ども達の生活から学ぼう～」をテーマに、就学前・学齢期・卒業後の医療が必要な障害児者3名の方の生活の紹介とその生活に関わっている各関係機関の方々より活動を紹介して頂きました。それぞれの時期をどのように過ごし、どのようなサービスが具体的に使われているのかなど情報の共有ができ、生活が豊かになるための地域支援の在り方について意見交換を行うことができました。その内容は、島田療育センターはちおうじの理念でもある“「輪」を「和」でつなぐ”が地域に広がりつつあることが感じられるものでした。まだまだこれから…、地域サービスの連携の輪が広がり、障害児者及びその家族が幸せに過ごすことができるよう活動を続けていきたいと思ひます。



（福祉相談科 高寺 瑞貴）

通所ナイトケア

夏が本格的になり、暑い毎日が続く中、7月26日（土）に通所では花火大会をメインイベントとしたナイトケアを実施しました。

はじめに、以前も来ていただいた「ばびぷペポン」さんの人形劇を鑑賞しました。人形から、小道具、背景などすべて手作りだそうです。いろいろな登場人物・動物が出てきたり、ピアノ伴奏や歌も多く、利用者様も真剣な表情で集中して見ている方がいたり、歌が始まると笑顔で一緒に声を出して楽しまれている方がいたり、思い思いに楽しまれていたようでした。

夕食には、いつもの昼食とは違うお弁当屋さんのお弁当を召し上がっていただきました。お肉料理や酢の物など、デザートには旬の桃というメニューでした。不思議そうな表情をされていた方もいましたが、みなさんおいしそうに召し上がっていました。

そして待ちに待ったメインイベント！八王子花火大会をセンターの屋上で鑑賞しました。今年は雨の予報もなく、日中は暑すぎるぐらいの快晴！夕方に

なっても暑さは残っていましたが、うちわを片手に夏の雰囲気を楽しみました。参加利用者様のご家族も全員参加され、提灯のついた屋上でにぎやかなお祭りのような雰囲気の中、花火大会を鑑賞しました。目の前に花火があがるという絶景の鑑賞場所に、ご家族からも感嘆の声が上がりました。花火の音もお腹に響くほどで、驚かされている方もいましたが、花火の大きな音に笑いが止まらない方もいたり利用者様も花火大会の雰囲気を楽しまれていました。

送迎バスの時間の都合で最後まで鑑賞できませんでした。利用者様・ご家族も楽しかったとお声をいただきました。バスの中では疲れて眠ってしまった利用者様もいたようですが、週末のお休みでしっかり休むことができたようで、週明けにはお元気な様子のみなさんにお会いすることができました！

来年も晴れて、みなさんで花火大会を鑑賞できますように！

（通所科 坂本 絵梨奈）



東京ディズニーランド

春の風がさわやかな5月9日（金）に通所では、東京ディズニーランドに3名の方が外出しました。

当日はさわやかな天気恵まれ、渋滞もなく、東京ディズニーランドに到着でき、季節イベントのイースターパレードにも間に合いました。春らしいパステルカラーの衣装を着たミッキー・ミニーを見ることができたり、楽しいリズムカルな音楽に利用者様もキョロキョロ周りをよく見ており、楽しまれていました。

午後は、ミートミッキーというアトラクションでミッキーに会いに行き、写真を撮ってもらったり、車いすにサインをもらったり、握手をしてもらったりと念願のミッキーとの交流を楽しみました。ミッキーも3名分のサインということで、腕まくりをして気合いを入れてサインしてくれました！

買い物などもして、休憩して帰ろうと外を見ると、

なんと激しい雷雨！これは大変！30分ほど休憩していると、雨もやみ、スムーズに八王子に戻ることができました。車中でも「今度はミニーちゃんにも会いたいね」などと盛り上がり



ました！夢の国を思いっきり楽しみ、大満足な1日となりました。

（通所科 坂本 絵梨奈）

台町4丁目納涼夏祭り

7月19日（土）に台町4丁目町内会の夏祭りがありました。事前の天気予報では、天候も心配されていましたが予定通り開催されました。

「島はち」から職員の有志が参加し、午前は会場の設営、夕方からは綿菓子とポップコーンの夜店を出店しました。お祭りが開始されるとあっという間に行列が出来き、大盛況でした。ポップコーンがポンポンと弾けたり、綿菓子が膨らんでいく様子を見ては、興奮している子供さんがとても印象的でした。

雨の為、1時間早く閉店しましたが、それでも、綿菓子とポップコーンで200個売りました。その後にカラオケ大会に出場。所長をはじめとする職員でブルーハーツの「トレントレイン」を熱唱し、町内会の方からは「しまはちの団結力は、すばらしいですね」と言葉を掛けて下さり、地域に島はちがあることを実感しました。

今後も地域の皆様との関係を大切にしたいと思えます。

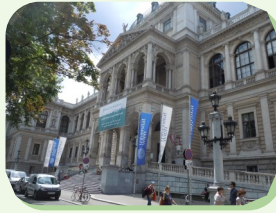
（通所科 實方 智保）



国際学会

島田療育センターはちおうじから、小沢所長、野村医師が国際学会に参加されたので報告します。

7/14~7/17まで、ウィーン大学で IASSID という障害児者についての国際学会があり参加しました。テーマは、インクルージョン。さまざまな分野との連携は、国際的に共通な話題です。でも、そのテーマ図には medicine (医療) は入っていませんでした。実はこれが世界の流れであり、「障害は福祉」という意識が強いのです。そのため、外国は医師の参加が少なく、リハビリ、心理、教育、福祉などの大学関係がメインでした。日本からは、30名近くが参加しました。私は喉頭気管分離術を行ったお子さんの日本の福祉サービスの実際を紹介しました。日本についてもっと発信する必要があること、そのためには英語の能力を高める必要があることを痛感しました。もっと頑張らねば。



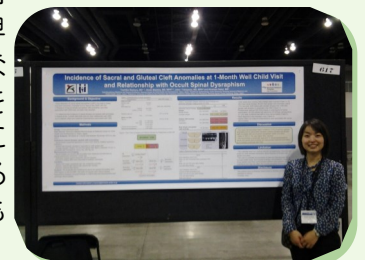
「島はち発、世界発信！」

(所長 小沢 浩)

5/3~5/6にカナダのバンクーバーで行われた北米小児科学会 (PAS meeting) に参加をしてみました。私は、乳児のお尻の特徴とせきずい (背中の中神経) の病気との関連性等についてポスター発表を行いました。



参加者はアメリカ・カナダの方が中心でしたが、アジア地域からの参加者も多く見られました。早口の英語にもまれてかなり大変でしたが、論点をはっきりさせて活発にディスカッションをする姿が多く見られ、とても刺激になりました。



これからもお子さん達の発達・健康に携わる研究をしていきたいと思っています。

(診療科 野村 芳子)

守衛室 ~島はちを支える人達~ って どんどころ?

職 場 紹 介

第9回

島田療育センターはちおうじの守衛さんを紹介いたします。八王子市の委託先である「トーヨー企画株式会社」から3名の守衛さんが勤務しています。今回は勤務されて4年目になる三浦さんにインタビューしました。

- ・勤務体制：7時30分~24時00分の間で2交代制です。
- ・仕事の内容：駐車場の管理、鍵の施錠管理、夕方の巡回
- ・心掛けていること：利用者様が安全にセンターを利用できるようにすること
- ・楽しいこと嬉しいこと：患者さんから挨拶された時、特に小さい子供さんからの挨拶は可愛い
- ・辛いこと：悪天候でも立っていなければいけないこと

- ・休日の過ごし方：自宅が田舎だから畑で野菜を作っています

車を誘導する立ち姿は、背筋が伸びておりとても若々しい三浦さんです。

どうぞ末永くよろしくお願いいたします。

(管理科 田村 和子)





講習会「からだのほぐし方を知ろう」



7月12日（土）の暑い休日の中、からだのかたいお子さん達と関わっているご家族、看護師、保育士、介護福祉士、生活支援員の方々など23名に参加頂きました。

『なぜからだはかたくなるのか』『からだがかたくなると生活にどんな影響があるのか』『からだのほぐし方とその効果』について講義を行った後、お子さん達が緊張させてかたくなりやすい部分のストレッチを実際に参加者の皆様同士で行って頂きました。実技の時間は参加者の皆様に熱心に取り組んで頂き、実際にやってみるあるいはやらせてみるこ

で、どこをどの方向に伸ばせば良いか、どんな触り方をすると良いかなど肌で感じてもらっている様子でした。



今回の講習会がお子さんたちの生活に少しでも役に立てばと思います。

（リハビリテーション科 角田 雅博）

ほ っ と ひといき

魔法の粉のレシピ



毎日暑い日が続き食欲もなくなりますね。そんな中、私達看護師は時々昼休憩に持ち寄りパーティーで、昼食を楽しんでいます。その中でも好評だった魔法の粉のレシピをお教えします。

《材料》

バター（大さじ2）、パン粉（大さじ4）、アーモンドダイス（大さじ4）、グラニュー糖（大さじ1～2）

これらの材料をフライパンに入れ、こんがりの一手前まで炒めます。後は余熱できつね色に仕上がります。この魔法の粉を、生クリームとバナナを混ぜた上に振りかけると、簡単にデザート完成です。また、売店でアイスクリームを購入し、魔法の粉をかければ幸せな昼休憩が過ごせること保証いたします。この魔法の粉は熱いうちはしっかりとっていますが、冷めるとパラパラになり、冷蔵庫で保存可能です。

作り方も簡単ですので、この夏休みにお子さんと一緒に作ってみてはいかがでしょうか？

（診療科 豊島 智子）

おしらせ

information

小沢所長執筆の最新刊

「奇跡がくれた宝物」 【いのちの授業】

著 者：小沢 浩
発行所：クリエイツかもがわ
価 格：1700円（税別）



島田療育センターはちおうじ 小児診療



インフルエンザの接種を 10/17～1/9 まで行います。
接種日は毎週水曜日 14:00～15:00
毎週金曜日 14:00～17:00

（時間帯が変わる場合があります）

* 予約は9/18から承ります。予約制となりますので、詳しくはお電話が受付で、お問い合わせください

■ 診療内容

子どもがかかりやすい病気（発熱や嘔吐・下痢など）の診察・治療を行っています。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00～12:00	●	●	●	●	●		
13:45～14:45	予	予	予	乳予	予		
15:00～17:00	●	●	●	◎	●		

予…予防接種 乳…乳児健診

◎木曜午後のみ15:30～17:00の診療となります
*土日の他、祝日も休診となります



TEL. 042-634-9008

